


2012年3月期 決算

(第37期 2011年4月1日～2012年3月31日)

株式会社松屋フーズ

Matsuya Foods Co.,Ltd.

銘柄コード9887


みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. 2012年3月期 決算の実績

連結ベース

(単位:百万円)

連 結	11年3月期実績		12年3月期				前期比 C-A		修正計画比 B-A	
	通期(A)		修正計画(B)		通期実績(C)					
売上高	70,221	100.0%	75,770	100.0%	75,653	100.0%	5,432	107.7%	-116	99.8%
売上原価	22,867	32.6%	24,453	32.3%	24,615	32.5%	1,747	107.6%	162	100.7%
売上総利益	47,353	67.4%	51,316	67.7%	51,038	67.5%	3,685	107.8%	-277	99.5%
販売管理費	42,680	60.7%	46,206	61.0%	46,190	61.1%	3,510	108.2%	-15	100.0%
(うち人件費)	22,734	32.3%	23,904	31.5%	23,795	31.5%	1,061	104.7%	-108	99.5%
営業利益	4,673	6.7%	5,110	6.7%	4,848	6.4%	175	103.8%	-261	94.9%
経常利益	4,702	6.7%	5,100	6.7%	4,874	6.4%	171	103.6%	-225	95.6%
当期純利益	2,177	3.1%	2,350	3.1%	2,128	2.8%	-48	97.8%	-221	90.6%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

2012年3月期決算 補足

売上高 既存店前年対比売上：100.6%
 前期比7.7% (+5,432百万円)増収 計画比 0.2ポイント

原価

主要原材料牛肉・米の価格上昇、川島生産物流センター初年度費用計上
 原価率：32.5% 前期比 0.1ポイント 計画比+0.2ポイント

出店・改装

新規出店は過去最高の125店舗(撤退5店舗) 改装66店舗(うち全面10店舗)


収益

当期純利益 2,128百万円 前期比97.8% (48百万円) 計画比 90.6%

特別損失 426百万円計上

(内訳:投資有価証券評価損145百万円、減損損失110百万円、他169百万円)

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績実績	第3四半期実績	第4四半期実績	下期実績	通期実績	参考 計画
既存店前年同期比	売上高 (%)	102.3%	100.5%	101.4%	98.8%	100.9%	99.8%	100.6%	100.9%
	入客数 (%)	101.1%	97.6%	99.3%	101.4%	103.5%	102.4%	100.9%	101.1%
	客単価 (%)	101.2%	102.9%	102.0%	97.4%	97.5%	97.5%	99.7%	99.8%
全店前年同期比	売上高 (%)	107.9%	108.0%	108.0%	106.6%	111.8%	109.2%	108.6%	


みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

2. 2013年3月期 通期の業績見通し

連結ベース

(単位:百万円)

連 結	12年3月期実績				13年3月期通期				前期比			
	通期		うち上期		期初計画		うち上期計画		通期計画		うち上期計画	
売上高	75,653	100.0%	36,070	100.0%	84,350	100.0%	40,270	100.0%	8,696	111.5%	4,199	111.6%
売上原価	24,615	32.5%	11,363	31.5%	27,851	33.0%	13,404	33.3%	3,235	113.1%	2,040	118.0%
売上総利益	51,038	67.5%	24,707	68.5%	56,498	67.0%	26,865	66.7%	5,459	110.7%	2,157	108.7%
販売管理費	46,190	61.1%	22,149	61.4%	52,088	61.8%	25,485	63.3%	5,897	112.8%	3,335	115.1%
(うち人件費)	23,795	31.5%	11,566	32.0%	26,253	31.1%	12,864	31.9%	2,457	110.3%	1,297	111.2%
営業利益	4,848	6.4%	2,557	7.1%	4,410	5.2%	1,380	3.4%	-438	91.0%	-1,177	54.0%
経常利益	4,874	6.4%	2,569	7.1%	4,420	5.2%	1,370	3.4%	-454	90.7%	-1,199	53.3%
当期純利益	2,128	2.8%	1,301	3.6%	1,950	2.3%	670	1.7%	-178	91.6%	-631	51.5%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

2013年3月期 計画前提

売上高

既存店前年対比売上：99.0%

	上期計画	下期計画	通期計画
売上高 (%)	98.5%	99.5%	99.0%
入客数 (%)	99.9%	100.2%	100.1%
客単価 (%)	98.6%	99.3%	98.9%

原価

前期に引き続き、主要原材料 牛肉・米価格の高止まり傾向は続くものと想定

出店・改装

新規出店は前期並の120店舗(撤退6店舗)

出店地域は、既存エリア33都道府県以外の未出店新地域も含む

改装は過去最高の144店舗(うち全面36店舗)を計画

収益

原材料価格の高騰、新規出店の拡大・店舗改装増加、電気料金値上げ等
にともなう経費増加

営業利益4,410百万円、経常利益4,420百万円

特別損失 351百万円計上

(内訳：減損損失182百万円、固定資産除却損132百万円、店舗撤退損失36百万円)

当期純利益1,950百万円

3. 新店の状況 前期

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	12年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	796	118	3	911
とんかつ	松乃家 松八 チキン亭	23	7	1	29
鮨	すし松 すし丸 福松	10	0	1	9
中華・他	セロリの花 テラスヴェ ルト	4	0	0	4
合計		833	125	5	953

過去最多出店数: 02年3月
期121店舗を超える125店舗
の出店


3月末
とんかつ業態29店舗

(2) 地域別出退店状況

	12年3月期 実績		3月末現在の店舗数	地域別 店舗数シェア
	出店	退店		
北海道・東北圏	9(4)	0(0)	36(16)	3.8%
北関東・甲信越圏	13(13)	0(0)	51(43)	5.4%
首都圏	58(21)	4(0)	611(103)	64.1%
東海・北陸圏	11(11)	1(1)	78(64)	8.2%
関西圏	24(11)	0(0)	142(50)	14.9%
中国・九州圏	10(10)	0(0)	35(20)	3.7%
合計	125(70)	5(1)	953(296)	100.0%

首都圏比率が徐々に低下

新規出店のうちロードサイ
ド店舗が初めて半数以上とな
った

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

3. 新店の状況 計画

(3) 13年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画
牛めし	松屋	51	49	100
とんかつ	松乃家 松八 チキン亭	9	11	20
鮨	すし松 すし丸 福松	0	0	0
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト	0	0	0
合計		60	60	120

(4) 13年3月期出店 計画(地域別)

	13年3月期			地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画	
北海道・東北圏	6(5)	4(4)	10(9)	8.3%
北関東・甲信越圏	3(3)	4(4)	7(7)	5.8%
首都圏	23(8)	25(6)	48(14)	40.0%
東海・北陸圏	5(5)	7(7)	12(12)	10.0%
関西圏	18(14)	13(8)	31(22)	25.8%
中国・九州圏	5(5)	7(6)	12(11)	10.0%
合計	60(40)	60(35)	120(75)	100.0%

(5) 13年3月期末 総店舗数(予)

12年3月期末 総店舗数	13年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
953(296)	120(75)	6(2)	1067(369)	34.6%

うちFCは6店舗


()内はロードサイド店舗で内数

出店計画
前期同水準の120店舗出店
牛めし業態:100店
とんかつ業態:20店

地域別
首都圏中心は変わらないが、徐々に地方へ拡大

1,000店舗突破
2013年3月期末予想店舗数
1,067店舗

ロードサイド比率 34.6%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ



本件に関するお問い合わせ

〒180-0006


東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

株式会社松屋フーズ

総務部 広報・IRグループ

<http://www.matsuyafoods.co.jp>

本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ